

物価高騰対応重点支援給付金(こども加算)申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)

市区町村
受付印

支給市区町村(※令和5年12月1日時点の市区町村)

九十九里町

町長殿

2ページ目の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
	男・女	大正・昭和・平成・令和 年 月 日	電話 ()

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和5年12月1日時点の世帯の全ての構成員について記載

○ 令和5年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する住民税課税(非課税)証明書を添付して下さい。(該当者全員)
※住民税課税(非課税)証明書の添付がない場合は、この給付金を支給することができません。

氏名	申請者との続柄	性別	個人番号 生年月日	住所		令和5年度 住民税均等割課税状況
				現住所と令和5年1月1日 時点の住所が異なる	異なる場合には令和5年1月1日 時点の住所を記載	
(申請者)	本人			<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税
			大・昭・平・令 年 月 日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税
			大・昭・平・令 年 月 日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税
			大・昭・平・令 年 月 日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税
			大・昭・平・令 年 月 日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税

3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者名義の口座) ※長期間入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信漁連 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座		
金融機関コード	支店コード			

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は) ※欄にご記入ください	通帳番号 (右詰めでご記入ください)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください。			

※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りができない方は、町社会福祉課社会福祉係(電話0475-70-3162)にお問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください。

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、(□)にチェック「レ」してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

価格高騰対応重点支援給付金(こども加算)申請書(請求書)(以下「重点支援給付金(こども加算)」という。)の支給要件(※)に該当します。

※ 重点支援給付金(こども加算)の支給対象となるためには、以下の要件を全て満たすことが必要です。

- ① ア 住民票上の世帯(令和5年12月1日時点)が、令和5年度の住民税が「均等割のみ課税者(所得割は非課税)のみ」の世帯」又は均等割のみ課税者(所得割は非課税)の世帯」です。
イ 世帯の全員が、令和5年度住民税が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。
(注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親やこども等、家族に確認してください。
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
エ 令和5年1月2日以降に海外から転入した者のみで構成される世帯ではない。
オ 世帯の中に、他市区町村で同様の給付金を受給した世帯の世帯主はいない。
- ② 世帯の中に、住民税所得割が課税となる所得があるのに未申告である者はいません。
- ③ 既に価格高騰対応重点支援給付金(こども加算)の支給を受けた世帯ではありません。
- ④ 重点支援給付金(こども加算)の支給要件の該当性等を審査等するため、九十九里町が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ 別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持している場合は、別に定める様式を提出します。
- ⑦ この申請書は、九十九里町において支給決定をした後は、重点支援給付金(こども加算)の請求書として取り扱います。
- ⑧ 九十九里町が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年6月14日までに、九十九里町が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、重点支援給付金(こども加算)が支給されないことに同意します。
- ⑨ 重点支援給付金(こども加算)の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や重点支援給付金(こども加算)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、重点支援給付金(こども加算)を返還します。

提出書類

- 価格高騰対応重点支援給付金(こども加算)申請書(請求書)**
(申請を必要とする世帯の場合)(本書)
※ 必要事項をご記入ください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』
※ 申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』
※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。
- (「現住所と令和5年1月1日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分)
令和5年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和5年度住民税課税(非課税)証明書』の写し(コピー)

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 年 月 日 申請者氏名

物価高騰対応重点支援給付金(こども加算)申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)



支給市区町村(※令和5年12月1日時点の市区町村)
○○○ 町長殿

世帯主を申請者としてください。

2ページ目の【誓約・同意事項】を全て確認しチェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1. 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
○○○ ○○○	男 女	大正 昭和・平成・令和 55年10月10日	○○県○○市○○町○○-○ 電話 ××××(××)××××

2. 申請者が属する世帯の状況 ※令和5年12月1日時点の世帯の全ての構成員について記載

○ 令和5年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する住民税課税(非課税)証明書の添付がない場合は、この給付金を支給しません。(該当者全員)

申請者が属する世帯の方全員を記入してください。

氏名	申請者との続柄	性別	個人番号	生年月日	現住所	令和5年1月1日時点の住所	令和5年度住民税均等割課税状況
(申請者)	本人				<input checked="" type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input checked="" type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税
○○○ ○○○	妻	女	大	昭和・平成・令和 58年1月10日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input checked="" type="checkbox"/> 異なる	○○県○○市○○町○○-○	<input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税
				大・昭・平・令 年 月 日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税
				平・令 年 月 日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税
				大・昭・平・令 年 月 日	<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 <input type="checkbox"/> 均等割のみ課税 <input type="checkbox"/> 均等割・所得割が課税

現住所と令和5年1月1日時点の住所が異なる方は、令和5年1月1日時点の住所を記入してください。

3. 振込口座(原則、1. の申請・請求者名義の口座) ※長期入出金のない口座を記入しないでください。

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義(カナ) ※「1. 申請・請求者」名義に限る。 ※通帳の表記に合わせてください。
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信濃連 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座		
金融機関コード	支店コード			

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は、※欄にご記入ください)	通帳番号 (右詰めでご記入ください)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号をご記入ください。	※		

※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りができない方は、町社会福祉課社会福祉係(電話0475-70-3162)にお問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください。

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、(□)にチェック「レ」してください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

価格高騰対応重点支援給付金(こども加算)申請書(請求書)(以下「重点支援給付金(こども加算)」という。)の支給要件(※)に該当します。

※ 重点支援給付金(こども加算)の支給対象となるためには、以下の要件を全て満たす必要があります。

- ① 住民票上の世帯(令和5年12月1日時点)が、令和5年度の住民税が「均等割のみ課税者(所得割は非課税)のみ」の世帯又は均等割のみ課税者(所得割は非課税)の世帯です。
 - ア 世帯の全員が、令和5年度住民税が課されている他の親族等の扶養を受けている世帯ではない。
 - イ (注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親やこども等、家族に確認してください。
 - ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいない。
 - エ 令和5年1月2日以降に海外から転入した者のみで構成される世帯ではない。
 - オ 世帯の中に、他市区町村で同様の給付金を受給した世帯の世帯主はいない。
- ② 世帯の中に、住民税所得割が課税となる所得があるのに未申告である者はいません。
- ③ 既に電力・ガス・食品等価格高騰重点支援給付金(追加分)の支給を受けた世帯ではありません。
- ④ 重点支援給付金(こども加算)の支給要件の該当性等を審査等するため、九十九里町が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ 別居している児童を監護し、かつ、生計を同じくしている又は生計を維持している場合は、別に定める様式を提出します。
- ⑦ この申請書は、九十九里町において支給決定をした後は、重点支援給付金(こども加算)の請求書として取り扱います。
- ⑧ 九十九里町が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、令和6年6月14日までに、九十九里町が申請・請求者に連絡・確認できない場合に、重点支援給付金(こども加算)が支給されないことに同意します。
- ⑨ 重点支援給付金(こども加算)の支給後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や重点支援給付金(こども加算)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、重点支援給付金(こども加算)を返還します。

提出書類

価格高騰対応重点支援給付金(こども加算)申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)(本書)

※ 必要事項をご記入ください。

『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』

※ 申請・請求者の運転免許証、健康保険証、マイナンバーカード(表面)、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)をご用意ください。

『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』

※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・口座番号・口座名義人を確認できる部分の写し(コピー)をご用意ください。

(「現住所と令和5年1月1日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分)
令和5年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和5年度住民税課税(非課税)証明書』の写し(コピー)

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合、給付を受けられません。)

本申立ての内容に相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 申請者氏名 ○ ○ ○ ○